

2025 年度次世代グローバルワークショップ募集要項

The 18th Next-Generation Global Workshop: Visual Media in a Post-Growth Era

～ 脱成長時代における視覚メディア ～

主催：京都大学アジア研究ユニット（KUASU）

開催日：2025年9月26日（金）～9月28日（日）

会場：京都大学文学研究科（日本・京都市）

次世代グローバルワークショップ（Next-Generation Global Workshop, NGGW）は、世界から集まった同世代の院生や若手研究者の前で、英語で自分の研究成果を発表し、世界の第一線の研究者からフィードバックを受ける機会を提供する目的で、2008年より毎年開催されています。本ワークショップは、世界各地の研究者による指導のもとで行われるため、若手研究者の育成の機会として高く評価されてきました。本ワークショップは、参加者同士が学び合い、特にアジアを中心としたさまざまな社会現象への理解を深める貴重な場でもあります。

2025年のテーマは「Visual Media in a Post-Growth Era～脱成長時代における視覚メディア～」とし、人口問題、環境問題、社会的つながりの持続可能性などが問われる現代において、視覚メディアが持つ可能性を探ります。基調講演や特別企画も予定しており、メインとなるのは20名程度の修士・博士課程の学生による研究発表です。幅広いテーマからの応募を歓迎しますので、ぜひ積極的にご応募ください。

発表テーマ（例）

1. What is post-growth?／脱成長とは何か
2. Conviviality and the role of the media／自立共生とメディアの可能性
3. Media and environmental issues／メディアと環境問題
4. Rethinking the myth of growth／成長神話の再考
5. Re-examination of "Generation Z"／「Z世代」の再検討
6. Images embodying "alternatives"／「もう一つの可能性」を体現するイメージ
7. Simplified (kansona) media／簡素なメディア
8. Media and everyday life in a changing society／変わりゆく社会における日常とメディア
9. Transnational migration and usage of digital media／越境移動とデジタルメディアの利用
10. Reevaluating media for the affluence of social relationship／豊かな社会的関係のためのメディアの再評価
11. Intersectionality and the politics of visual media／インターセクショナルリティ（交差性）と視覚メディアの政治性
12. Media histories and its evolution／メディアの歴史と変遷

13. How to restore commoning/commons／コモニング／コモンズの再構築
14. Thinking about “sharing”／「シェア」をめぐる思索
15. De-premising growth for humanity and social science／人文・社会科学における成長の脱前提化
16. Entrepreneurship and social contribution for young people／若者の社会貢献と起業
17. Population, environment and/or energy sustainability in a post-growth era／脱成長時代における人口・環境・エネルギーの持続可能性
18. Restructuring care network for social resilience／社会的レジリエンスに向けたケアネットワークの再編

応募フォーム

<https://formok.com/f/q2b44ady>

応募資格

修士課程および博士課程に在籍している学生。

応募資格と応募内容（要旨）に基づき、選考を行います。

応募方法

- ・2025年6月1日（日本時間）までに所定の応募フォームから要旨を提出してください。
- ・タイトル・著者名・所属・連絡先を記入した500字程度の要旨を応募フォームに添付してください。
- ・応募内容は匿名で審査し、選考結果は6月中旬頃に通知します。

旅費支援

若干名に旅費補助を行う予定です。希望者は応募フォームにその旨をご記入ください。

旅費支援の可否は要旨の内容をもとに審査します。

発表論文の修正・公開

ワークショップで得た助言や意見を踏まえて論文を修正し、再提出することができます。

提出された修正版の論文は京都大学学術情報リポジトリ（KURENAI）に掲載予定です。優秀な論文については、別の学術誌での掲載の可能性もあります。

スケジュール

- ・申請締切：2025年6月1日
- ・選考結果通知：2025年6月中旬
- ・開催日：2025年9月26日（金）～28日（日）
- ・修正版論文提出締切：2025年11月末
- ・KURENAIでの論文掲載：2026年3月頃

プログラム (2025 年 4 月時点／変更の可能性あり)

9 月 26 日 (金)

13:00 - 13:15	受付
13:15 - 13:30	開会の挨拶
13:30 - 15:00	基調講演: Shih-che Tang 教授 国立中興大学・コミュニケーション学部
15:00 - 15:15	休憩
15:15 - 16:45	セッション 1: 学生発表
16:45 - 17:00	休憩
17:00 - 18:30	セッション 2: 学生発表
18:30 - 20:00	交流会・レセプション

9 月 27 日 (土)

10:00 - 10:30	受付
10:30 - 12:00	セッション 3: 学生発表
12:00 - 13:30	各自昼食
13:30 - 15:00	セッション 4: 学生発表
15:00 - 15:30	休憩
15:30 - 18:30	特別企画: TBA

9 月 28 日 (日)

10:00 - 10:30	受付
10:30 - 12:00	セッション 5: 学生発表
12:00 - 13:30	昼食
13:30 - 15:00	セッション 6: 学生発表
15:00 - 16:00	閉会の挨拶

お問い合わせ

ご不明点がありましたら、以下のメールアドレスまでご連絡ください：

kuasu.nextgeneration★bun.kyoto-u.ac.jp (★を@に変えてください)

第 18 回次世代グローバルワークショップ実行委員会

安里 和晃(KUASU ユニット長)、ワダ・マルシアーノ・ミツヨ、ハイム・ステファン、カム・ビ
ョン＝オーレ、吉 琛佳、徐 堯、倉田 晶子、野澤 結衣